

新潟大学自然科学系 統計数学分野 准教授または助教の公募

1. 募集職種

准教授または助教 1 名（任期の定めなし）

2. 採用予定日

令和 8 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期

3. 所属

新潟大学自然科学系数理物質科学系列

4. 専門分野

統計数学分野

5. 担当学部・研究科

理学部理学科数学プログラム、

大学院自然科学研究科数理物質科学専攻数理科学コース

大学院総合学術研究科（令和 8 年 4 月開設予定）

6. 職務内容

理学部、大学院自然科学研究科、大学院総合学術研究科において統計数学、応用数学およびその関連分野に関する教育研究を推進すること。特に、理系学生の数学教育と研究指導に熱意をもって取り組み、地域連携、国際連携等にも貢献すること。

7. 応募資格

(1) 博士の学位を有すること。

(2) 上記の専門分野における優れた研究業績を有し、関連する授業の担当及び研究指導ができること。

(3) 採用後、新潟市又はその近郊に居住し、業務遂行が可能であること。

8. 雇用条件等

(1) 勤務地 新潟県新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地 新潟大学五十嵐キャンパス

(2) 給 与 国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程により支給

(3) 社会保険 文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険

9. 応募書類

※JREC-IN Portal から Web 応募により以下の(1)～(6)を提出してください。Web応募が難しい特段の理由がある場合は、郵送での応募も受け付けます（Web経由で送付できない業績がある場合など）。

※Web応募の際の注意点：応募書類(1)～(5)は、PDFファイル 1 つにまとめること。

(1)～(5), (6)の書類をフォルダに入れて圧縮し、1 つのzipファイルとしてJREC-INの電子申請システムで提出すること。

(1) 履歴書（様式自由、写真貼付のこと）

※履歴書の「賞罰」の欄には、受賞、刑事罰のみでなく、学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の懲戒処分歴や、その原因となった具体的な事由につ

いて記入してください。「賞罰」の欄が無い場合は、備考等に賞罰の有無とその事由を記載してください。万が一、経歴に虚偽の申告があった場合は、採用取消や懲戒処分となる場合があります。

- (2) 業績リスト（査読のある専門誌論文、国際会議論文、著書、総説・解説等、国際会議・学会等での発表、及びその他（招待講演、大学院生の指導実績等）に分けて記載すること）
- (3) これまでの教育研究の概要と本学に採用された場合の教育研究の抱負について、それぞれ1,600字～2,000字程度にまとめたもの。
- (4) 科学研究費補助金等の外部資金の獲得状況（研究代表者・研究分担者の別を明記すること）
- (5) 応募者について意見を聞くことのできる方2名の氏名・電子メール連絡先
- (6) 主要論文（業績）5編以内のPDFファイル

（注1）必要に応じて、追加書類の提出をお願いする場合があります。

（注2）郵送の場合は、応募書類を封筒に入れ「統計数学准教授 応募書類 在中」と朱書の上、簡易書留または宅配便（受け取り確認ができる方法）にて12.に示す送付先にお送りください。

（注3）応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報、「個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理し、選考以外に使用しません。

10. 応募締切

令和7年11月17日（月）

なお、郵送の場合は、令和7年11月17日（月）17時必着

11. 選考方法

応募書類による選考後、面接等による最終選考を行います。

※交通費・滞在費等の選考にかかる費用は、応募者負担とします。

12. 応募書類の送付先及び問い合わせ先

問合せは原則として電子メールでお願いします。

- (1) 送付先：新潟大学自然科学系総務課学系庶務係

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

TEL 025-262-6823

FAX 025-262-7940

E-mail: skei-shomu@adm.niigata-u.ac.jp

- (2) 問合せ先

新潟大学理学部 山田修司

TEL 025-262-6262

E-mail: yamada@math.sc.niigata-u.ac.jp

13. その他

※新潟大学では、ダイバーシティ推進センター（<https://diversity.nu.niigata-u.ac.jp/>）を設置し、女性研究者支援を推進しています。

※新潟大学では、キャンパス・グローバル化の実現に向けて、グローバル対応力の高い教員の採用を推進しており、多様な言語を母語とする学生、研究者との日本語、英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。